

事例紹介（2）

Bマンション

工 法

①耐震壁補強

②枠付き鉄骨ブレース補強

④柱補強



概 要

構 造：鉄骨鉄筋コンクリート造

延べ面積：24,644㎡

戸 数：342戸

階 数：地上10階（2棟）、地上14階（2棟）

工 期：耐震診断（11か月） 約 1,900万円

補強設計（18か月） 約 1,800万円

改修工事（8か月） 約14,200万円

管理組合の コメント

この建物に愛着があり、なんとか耐震改修を成功させたいという強い思いがありました。住民と設計者で意思疎通を図り、皆が賛成する合理的な補強工法を選びました。無事に工事を終え、資産価値も向上して安心して住めるようになりました。

Cマンション（月島ハイツ）

工 法

①耐震壁補強

②枠付き鉄骨ブレース補強



概 要

構 造：鉄骨鉄筋コンクリート造

延べ面積：5,333㎡

戸 数：120戸

階 数：地上10階

工 期：耐震診断（3か月） 約 500万円

補強設計（3か月） 約 200万円

改修工事（3か月） 約2,100万円

管理組合の コメント

マンションを資産として次世代に引き渡すために、耐震改修は不可欠です。住民の耐震化への意識が高まったら、理事長は所在地の区市の窓口に行ってみましょう。どこから手を付けていいか等の情報だけでなく、助成制度等の費用の相談にも乗ってもらえます。ただ、制度には期間が決まっているもの等もありますから、「いまやる」意識を強くもって取り組むことです。きっといい結果に結びつくはずですよ。